

#医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.612)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。

P

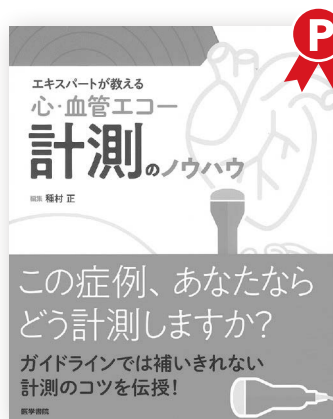


もやもやした臨床の疑問を研究するための本 緩和ケアではこうする

森田達也＝著

本体 3,600 円＋税／B5 判・284 頁／医学書院／2020

質問紙調査や前後比較研究、新しいプロジェクトの評価…どんな研究にも、論文を効率的にまとめるための「型」があった！ 抄録や対象・方法、考察を書くためのフォーマット、英文のお決まりの表現方法、査読への対応の仕方まで、この 1 冊でわかります。緩和ケア研究第一人者の著者による、臨床をしながらできる、臨床を変えるための、臨床研究のまとめ方の本。



エキスパートが教える 心・血管エコー計測のノウハウ

種村 正＝編

本体 5,500 円＋税／AB 判・314 頁／医学書院／2020

好評を博した『検査と技術』Vol.47 No.3 (2019 年 3 月・増刊号)「エキスパートが教える心・血管エコー計測のノウハウ」が、待望の書籍化！ 新たな症例とより美しい画像の追加により、さらに高い完成度で仕上がりました。心・血管エコーの計測について、典型例はもちろん、ガイドラインに示されない“非典型例”まで詳述される本書は、すぐにでも実践に役立つこと間違いなし。あらゆる症例に自信がもてるようになる 1 冊。

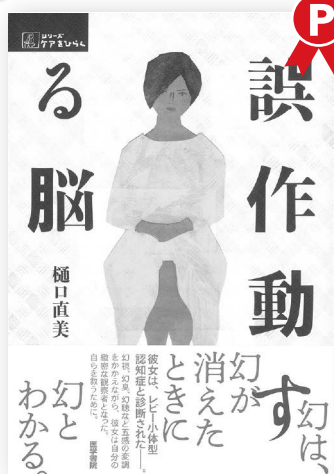


『循環器ジャーナル』2020 年 4 月 (Vol.68/No.2) 心エコー図で何を見る? スクリーニングから検査まで

渡辺弘之＝編

本体 15,480 円＋税／B5 判・215 頁／医学書院／2020

心エコー図は循環器疾患に必須の画像診断で、心機能や心疾患が可視化することで、情報共有に基づくチーム医療への臨床的有用性も広く認められている。心エコー図を学ぶ機会が不十分になりがちな若手医師を対象に、第一線の循環器医師が基礎的内容を具体的に執筆した。画像診断の基礎として手元に置いて、また治療後の振り返りの機会に活用し、より多くの症例の適切な医療につなげてほしい。



《シリーズ ケアをひらく》 誤作動する脳

樋口直美＝著

本体 2,000 円＋税／A5 判・260 頁／医学書院／2020

「レビー小体型認知症」と診断された女性が、幻視・幻臭・幻聴など五感の変調を抱えながら達成した圧倒的な当事者研究。

「時間という一本のロープにたくさんの写真がぶら下がっている。それをたぐり寄せて思い出をつかもうとしても、私にはそのロープがない」。たとえば〈記憶障害〉という医学用語にこのリアリティはない。ケアの拠り所となるのは、体験した世界を正確に表現したこうした言葉ではないだろうか。



対話と承認のケア ナラティブが生み出す世界

宮坂道夫＝著

本体 2,400 円＋税／A5 判・282 頁／医学書院／2020

「患者の話を聞く」という行為は、その一言では到底説明しきれない奥深さと難しさがあり、専門的な行為として扱われてしかるべきものである。本書は、「ナラティブ」に対する誤解を解くことから始め、〈ケアする人〉と〈ケアされる人〉の二者関係を軸に、ナラティブによる「解釈」「調停」「介入」を熟思し、なぜ「患者の話を聞くこと」「患者と対話することが」がケアになるのかを解き明かす。ナラティブ・アプローチ探究の決定版。



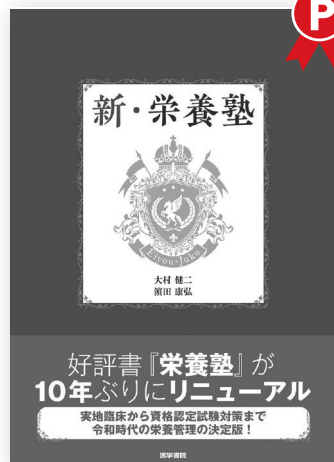
援助者必携 はじめての精神科 第3版

春日武彦＝著

本体 2,000 円＋税／A5 判・336 頁／医学書院／2020

キレイごと一切ナシ！ 口は悪いが役に立つ！ 同じ精神科の最前線で働く者だけが知る共感力を全開にした「超実践的アドバイス」集は、いよいよ第3版へ。クレーマー対策、援助者としてのアイデンティティの保ち方、当事者・家族に対峙する時のちょっとしたコツなど、「こんなこと、誰も教えてくれなかった」度はますますアップ！ はじめて精神科に足を踏み入れたなら誰もが感じる「不安」が、優しく解きほぐされます。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.612) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



新・栄養塾

大村健二、濱田康弘＝著

本体 3,400 円＋税／B5 判・288 頁／医学書院／2020

好評書『栄養塾』が10年ぶりにリニューアル。栄養サポートチーム（NST）に携わる上での必須事項を押さえつつ、栄養学の理解と適切な栄養管理に必要な生化学の知識を網羅。さらには、代謝・栄養に関係する消化器の解剖と機能についても分かりやすく記述している。令和時代の栄養管理の決定版！ 実地臨床から資格認定試験対策まで、ワンランク上の栄養管理をめざして！